2020 中国开源年度报告



2020 中国オープンソース年度報告

前言

この記事を書いていると、複雑な思いが入り混じっていて、一言でまとめるのは難しいです。その中でつい言いたくなる言葉は、「今が一番いい、あるいは今が一番悪い」というものです。

おそらく何年後かには、2020年を振り返って「世界の劇的な変化の始まり」と呼ぶことになるのではないでしょうか。昨年の多くの友人たち、さらには世界にとって、"每一天都在亲历历史,每一天都是活久见!(中国のことわざ。一日一日は歴史の中の一日、一日一日は自分の人生の中の一日) "でもあります。2020年、新たな流行病と米中貿易戦争が激化している。伝染病や貿易戦争の影響で、世界は加速度的に変化していました。

また、このような歴史的背景の中で、オープンソースコミュニティは、以下の3つの傾向を確認しました。

1. 开源大发展以及由实向虚进发的趋势 オープンソースの 大発展は、オンライン・オフラインのどちらにも

アクティブなGitHubのリポジトリ数とユーザー数は急速に増加しており (35.3% / 21.2%)、Giteeのリポジトリ数とユーザー数はさらに驚異的な勢いで増加しています (192% / 162%)。

一方では、長年にわたってオープンソースの上昇傾向が続いています。また、Covid-19の流行以来、「個人のハッシュタグ化、マルチタレント可(斜杠化)」、つまり1台のコンピュータを前にアカウントやペルソナを切り替えて多くの仕事をする機会を促進しているのではないかと私たちは推測しています。

複数のアイデンティティを簡単に切り替え、複数のトランザクションを非同期で処理することで、 開発者がオープンソースに参加する時間と機会を増やすことができます。

もちろん、在宅勤務の影響もあり、バーチャルな世界は人間の生活の中でより大きなものになっています。これでいいのか、他にどんな問題点が出てくるのか。トンネルの中に立っている人間としては、実は推測することは不可能です。

2. 中国开源崛起以及开源世界分裂的趋势 中国における オープンソースの台頭と分断されたオープンソースの世界 の流れ

中国オープンソースとその影響力は拡大しています。Open Atom Foundationの設立、Giteeの超高速な成長、CODE ChinaCODE Chinaの新規リリースなど、中国のオープンソースプロジェクトの影響力が高まっていることから、2020年が中国のオープンソースの台頭の年になったことはすでに確信できます。次のレポートを読んでいる人にとっては、このことの確かな証拠がたくさん出てくるはずです。

しかし、下のデータを見ると、もう一つ注目すべき現象があります。GitHub上で最もアクティブな中国のオープンソースプロジェクトと、Gitee上で最もアクティブなオープンソースプロジェクトの間には、まったく重複はありません。

Giteeが急速なペースで成長を続ける中、中国の高品質なオープンソースプロジェクトがどんどん増 えていくことは間違いありません。

Gitee上でオープンソース化することは、かつて友人が言っていた「一つの世界、二つのシステム」が徐々に現実のものとなっていく。

しかし我々は、中国のオープンソースが世界から孤立するような形で"台頭"してしまうことは、私たちが望む未来ではありません。

訳註:中国オープンソースコミュニティは、「自分たちが原因で分断を招いた」とは思っていません。実際に、Gitee躍進のきっかけはGitHubがアメリカ政府の要請で一部の国へのアクセスを止めたことがきっかけです。オープンソースコミュニティの目的は政府に従うことでも反抗することでもなくコードを書くことです。訳者は、多くの中国人開発者と同じく、Giteeが中国のオープンソース開発者を助けることは素晴らしいことだと思っていますし、開発者が何かを我慢して別のプラットフォーム(たとえばVPN越しにGitHub)を使うよりも良いことだと思っています。

3..开源向善以及我们尚未做好准备 Open Source for Good

と、その準備が充分にできていない我々

Covid-19の発生以来、多くのオープンソースの人々が、Covid-19との戦いに関連した一つのオープンソースプロジェクトに時間とエネルギーと技術と知恵を注ぎ込み、その結果、医療、伝染病予防、公共福祉、救済のための多くのオープンソース組織やオープンソースプロジェクトが生まれてきました。典型的な例としては、wuhan2020があります。

そこで、2020年中国オープンソース会議の企画の際には、迷わず「Open Source for Good」をテーマに選びましたが、これも多くの講師、参加者、スポンサーの方々から満場一致で承認されました。

しかし、次はどうすればいいのでしょうか? Covid-19との闘いのために集められたプロジェクト、 経験、教訓は、どのように「組織化、パッケージ化、モジュール化」され、将来のサプライズに備 えるべきなのでしょうか? これらはいずれも長期的な反省と改善のための領域です。

完全かつ客観的、包括的で有益な報告書として、上記のことだけではなく、議論する価値のある問題点は確かにありますので、以下の報告書をお読みになり、いつでも共有していただけることを歓迎します。

庄表伟, 开源社理事长 2021 年 1 月 16 日

レビュアー:

- · 吴晟, Apache Software Foundation Member, Apache Local Community 联合创始人
- · 黄东旭, PingCAP 联合创始人兼 CTO
- · 马艳军, 百度深度学习技术平台部高级总监
- · 蒋涛, CSDN 创始人 & 董事长, 极客帮创投创始合伙人
- · 高阳, Segment Fault 思否创始人 & CEO
- · 红薯, 开源中国创始人 & CTO
- · 庄表伟, 开源社理事长
- · 陈阳, 开源社副理事长
- · 王伟, 开源社执行长
- · 刘天栋, 开源社理事

日本語版翻訳:

高須正和 TAKASU Masakazu. Nico-Tech Shenzen ニコ技深圳コミュニティ Co-founder 2021年2月3日 アンケート編

一 アンケート編

1. 報告背景

2016年初頭、開源社は「2015年中国オープンソース会議出席者アンケート報告書」を発表し、その後も開発者調査報告書を発表し続け、中国におけるオープンソースの発展を様々な側面から提示することを目的としています。今年もデータ分析ツールと調査報告書を組み合わせて、2020年の中国オープンソース世界の地図を作成することにしました。

このアンケートは年に一度の中国オープンソースレポートの重要な部分であり、調査に基づかない分析は単なる紙のレポートに過ぎません。これまでの経験をもとに、他の既存の主流の開発者アンケートを取り上げ、新たな知見を追加しました。本アンケートでは、無視できないCOVID-19 2020をベースに、オープンソースの世界でのオンラインコラボレーションや、オープンソースが世界にもたらすものなどの話題をさらに掘り下げてみました。

約60の質問の統計調査と分析を通じて、現在の中国オープンソースコミュニティの実態を復元し、 後世のオープンソースの権威ある参考資料となることを期待しています。

- 調査対象者:開発者、コミュニティメンバー、貢献者、学者、政府のビジネスマネージャ
- 調査内容:主に個人情報、作業状況、オープンソースコミュニティ、開発者スキルなどを 対象としています。
- 調査方法:サンプルとデータを収集するオンラインアンケート、データを分析するクロス チェック法
- プロモーション方法:オンラインソーシャルメディア、ブログ、オープンソースコミュニ ティ、オープンソース中国サイト
- 質問数:59件
- 問題タイプ: 単一選択、複数選択、自由形式
- サンプル数:236

2. 重要な発見

今年は流行の影響で、アンケートはすべてオンラインでの配信となったため、収集したサンプル数は例年よりも少なかったが、それでも中国のオープンソース界の静かな変化を垣間見ることができた。2020年の統計を分析し、過去のデータや公表されている他の統計報告書と比較することで、以下のような重要な知見を得ることができました。

- オープンソースコミュニティの年齢分布は20~30歳が64%となっているのに対し、20~39歳が過半数を占めており、昨年と比べても増加傾向にあり、開発者の年齢がまだまだ若返っていることがうかがえます。
- 2019年と比較すると、今回のアンケートに参加した開発者の大半が「まだ社会人になっていない」と回答しており、分野別・役職別の参加者分布を見ても、この「まだ社会人になっていない」人の多くが学生というグループを指していることがわかり、現在の社会の一般的な高等教育の追求と本アンケートの形式が関係していると考えられます。これは、高等教育の一般的な追求と本アンケートの普及形態にも関係しますが、オープンソースが教育の分野で良好な進歩を遂げていることを示しています。
- 開発者の技術志向は依然としてフロントエンドとバックエンドが中心で、バックエンドが31%、次いでWebフロントエンドが10%、AIが9%、ビッグデータ解析が9%となっており、非技術者やその他の業種が7%となっており、オープンソースの人気が社会のあらゆる分野で高まっていることがわかる。
- オープンソースへの参加は、2019年にはコードとテストベースの形式から、コードとファイルベースの形式へと移行しています;コミュニティやプロジェクトはファイルの重要性に気づき、より多くのオープンソース貢献者がファイルを書くためにピッチインしています。
- オープンソースイベントへの参加頻度は例年に比べて増加しており、これはオープン ソースの雰囲気が高まっていることや、中国でのオープンソースイベントの増加にも 関係しています。オンライン会議やオフライン会議を好むという点でも、意外な結果 が出ていました。
- COVID-19 20 20の 文脈では、すべてのセクターが必然的に影響を受けます。この流行は、オープンソースコミュニティへの参加に影響を与えていると多くの人が見ていましたが、触媒効果もあり、11 %の人がこの流行がマイナスの影響を与えていると考えていました。 疫病の悪影響をポジティブな影響よりも大きく考えている人が7%いる中で、影響はない。
- オンラインファイルコラボレーションツールの利用状況では、石墨文档(訳註:マーク ダウンで記述できるオンラインの文書共有ツール)昨年の3位からwikiやGoogle Docを抜 いて1位に躍り出たほか、中国でも優れたコラボレーションツールが続々と登場し、認知度 が高まってきている。
- 2020年9月9日、中国初のオープンソースソフトウェア財団であるOpenAtom Foundationの正式立ち上げは、オープンソースの概念の普及、コミュニティの教育と構築、オープンソースエコシステムの確立、オープンソースプロジェクトの早期インキュベーションとサポート、中国のオープンソースコミュニティのリソース統合と最適化の支援、国際的なオープンソースコミュニティとの連携など、複数の期待を込めて開催される予定です。この会議は、オープンソースの概念、オープンソース教育とコミュニテ

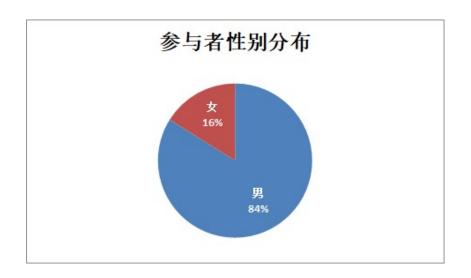
ィ構築を促進し、オープンソースエコシステムを確立し、オープンソースプロジェクトの早期インキュベーションとサポートを提供し、中国のオープンソースコミュニティがリソースを統合して最適化し、国際的なオープンソースコミュニティとつながることを支援することが期待されています。

3. オープンソース開発者の特性

3.1参加者の学歴は高め、男性が8割を占める。

参加者の年齢は20~39歳に集中しており、学歴は学部レベル以上が一般的で、男性が84%、女性が16%と昨年と同様の割合であった。





識者のレビュー

刘天栋:オープンソースに参加している女性の割合は、過去2~3年の調査データと似ていますが、 国際平均 (10~12%程度) よりも高いです。今後、より多くの女性が中国のオープンソースに参加 し、美しいオープンソースの景観を形成していくことを期待しています。

陈阳: 多様性は常にオープンソースコミュニティの箴言であり、世界のオープンソースコミュニティは10年以上前に「女性のオープンソースへの参加を奨励する」という呼びかけを始めました。 COSCon 2020(訳註:中国オープンソースカンファレンス2020)でもその呼びかけを実現するため、オープンソースコミュニティの女性リーダーを招き、コミュニティをつなぐために、彼女たちのユニークな能力や視点を持ち寄ってもらいました。アジアのベトナム出身のHong Phuc Dangは FOSSASIAを設立してオープンソースに関わり始め、現在はOpen Source Initiative (OSI)の役員 (VP)を務めています。

オープンソースへの女性の参加の幅と深さは、私たちが望む方向に進んでおり、世界を面白く多様な場所にしています。

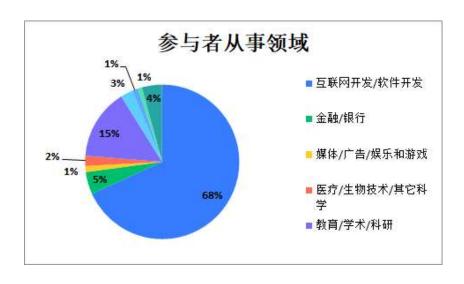
3.2 参加者の経験、経歴

未経験者が約36%と最も多く、次いで経験年数3~5年、6~10年の人がそれぞれ19%、15%、10年以上の人が約2割となっています。

参加者のうち、7割近くがインターネット開発/ソフトウェア開発の分野で、次いで教育/学術

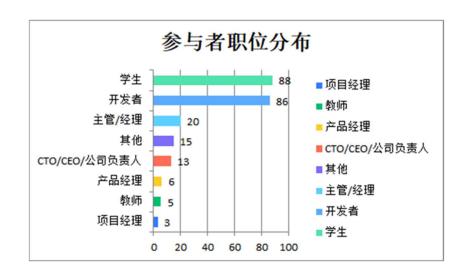


/科学研究の分野が15%程度のシェアを占めており、金属銀行、メディア、オンラインゲームやネットサービスなどの分野もオープンソースに積極的に参加している。



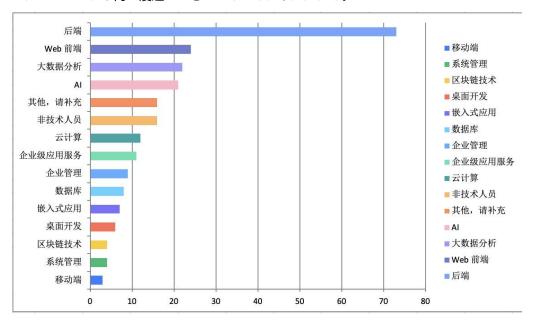
3.3 参加者の職業分布

参加者は学生が約37%、開発者が約36%と、2019年に比べて圧倒的に多い。



3.4 参加者の経験、経歴

参加者の技術志向はバックエンド開発が中心で31%、次いでWebフロントエンドが10%、AIが 9%、ビッグデータ解析が9%となっており、非技術者や他業種が7%となっており、オープンソースがコミュニティ内で浸透してきていることがうかがえる。



識者レビュー

陈阳:オープンソースの黎明期は、オープンソース = Linuxであり、オープンソースプロジェクトの主戦場として、LinuxのOS、デスクトップ・オフィス・ソフトウェア(GNOME、OpenOffice)、ブラウザ(Mozilla)などがオープンソースの第一波をスタートさせましたが、近年ではインターネットの台頭により、オープンソースプロジェクトや技術も多様化してきています。近年、インターネットの台頭に伴い、オープンソースのプロジェクトや技術はデータベースから中間的なものまで

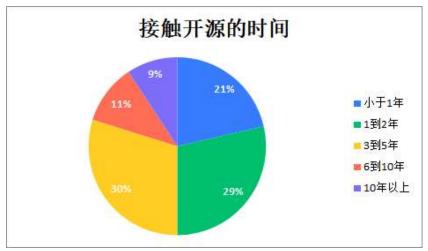
多様化しています。

フロントエンドからバックエンド、プログラミング言語からコンパイラ、IoTからマイクロサービス、ビッグデータから人工知能まで、オープンソースの技術やプロジェクトはますます豊富で多様化しています。

オープンソース開発の現状

4.1 オープンソース開発歴

参加者の3割近くが1~2年、1割近くが1年以上オープンソースに触れている。



識者レビュー

陈阳:オープンソースコミュニティは非常に安定していて、大きな家族のような結束力を持っています。 10年前のオープンソースコミュニティはほんの少数のアーリーアダプターたちでした。 私の周りのオープンソース関係者の多くは10年以上前の人が多く、今後もオープンソースへの関与を続けていくだろうと観察してきました。 2020年のデータでは新規参加者が30%となっており、これもオープンソース運動が長年の発展を経て、浮上してきていることの証である。

4.2 オープンソース開発に使える時間

参加者の約44%がオープンソースに週5時間未満、約40%がオープンソースに週5~20時間を費やしていた。

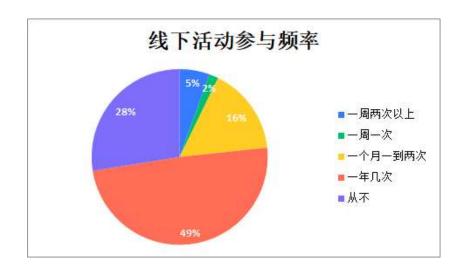


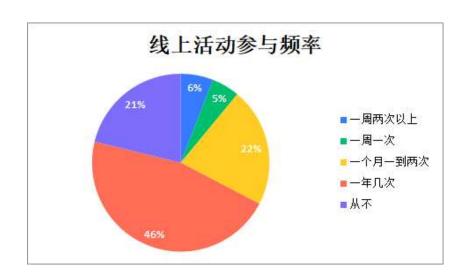
識者レビュー

吴晟: フルタイムのオープンソース開発者 (週に20時間以上費やす貢献者) の割合が低いことは、中国産業界のオープンソースプロジェクトへの関心がまだユーザーレベルであることを示しています。オープンソースの貢献者の多くは、今でも限られた貢献や参加のために、ビジネスの時間や仕事の休憩時間を利用しています。

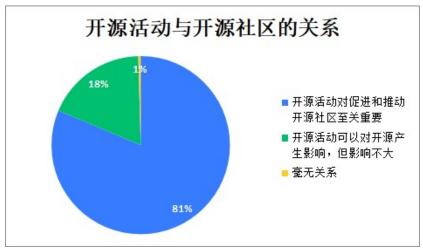
4.3 オープンソースイベントなどへの参加

参加者の大半は年に1~2回のオンライン/オフラインのオープンソースイベントにしか参加しておらず、月に1~2回参加する人が約20%となっています。オフラインでのイベントはサンドテーブルや講演会が多く、オンラインでのイベントはオンライン会議やメーリングリストでのディスカッション、PRイベントなどです。





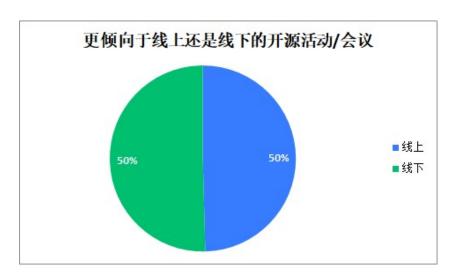
81%の参加者は、オープンソースコミュニティを促進・促進する上で、オープンソースイベントが重要であると考えています。



識者レビュー

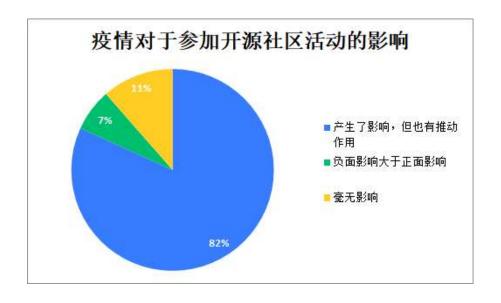
高阳: 私たちは、オープンソース活動、特にオフラインでの活動に積極的に参加することを開発者に奨励しています。オフライン対面でのコミュニケーションは、人と人との信頼関係を築くのに役立ち、それは地域の繁栄や人と人とのより効果的な連携のために重要なことです。

オンラインとオフラインのオープンソースイベントのどちらを実施するかについては、オフラインの方が対面でのコミュニケーションが可能で、効率的なコミュニケーションが可能で、雰囲気が良く、外出して新しい友人を作る機会が多いのに対し、オンラインの方が安全性が高く、便利で、時間や地理的な制約がなく、コストがかからず、ミーティングの様子をビデオで撮影してミーティング後のレビューに役立てることができる、という意見が参加者から出されました。また、動画撮影も一般的になってきています。



訳註:オンライン、オフラインイベントのどっちが好きか

2020年は、COVID-19の世界的な流行が程度の差こそあれ幅広い業界に影響を与え、参加者の82%が「オープンソースコミュニティへの参加に影響を与えたが、触媒としての役割も果たした」と回答したことから、非常に特別な年となりました。



識者レビュー

刘天栋:新冠流行の影響で、オープンソースイベントへの在宅勤務コミュニティの参加が加速しています。例えば、開源社が2020年10月24~25日に開催した「COSCon20+Apache中国ロードショー」では、オンライン参加者が100万人を超え、過去のオフラインイベントの参加者数の1000倍以上を記録しました。今回の会議では5都市でオフライン会も開催されましたが、今後はますますオンライン会議が当たり前になっていくことが予想されます。

4.4 オープンソースと収入

オープンソースへの参加に物質的な報酬を求めていない人が多く、3割の人はオープンソースでの収入がないにもかかわらず、熱心に参加していることがわかります。

オープンソースへの参加は、学校の研究プロジェクトやコミュニティプロジェクトへの参加が23%と支持されており、企業も学校もオープンソースへの注目度が高まっていることがうかがえます。



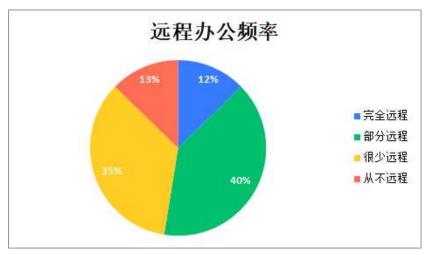
識者レビュー

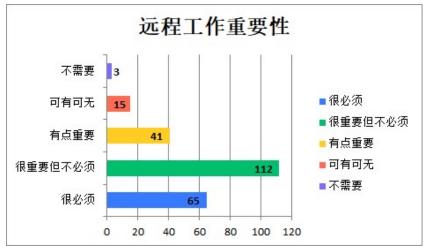
吴晟: オープンソースで収入を獲得できた人の比率と、**20** 時間以上オープンソースに参加した人の 比率がだいたい同じなことは、オープンソースの貢献度に商業的価値の大きなばらつきがあること をよく表しています。貢献時間や収入はオープンソースの貢献やプロジェクトの質を示すものでは ありませんが、質の高いプロジェクトが好循環を得るためには、ある程度の商業的なサポートが必 要です。

陈阳:参加者の12%がオープンソースでパートタイムまたはフルタイムの収入を得ており、2020年にはオープンソースのエバンジェリスト、オープンソースの運用管理者、オープンソースの開発者がいずれもホットなキャリアとなっている。

4.5 リモートワーク(**远**程**办**公)

在宅勤務は現在の働き方の中で非常に重要なものであり、10人中8人が重要だと回答し、9割近くの人が経験したことがあると回答しています。



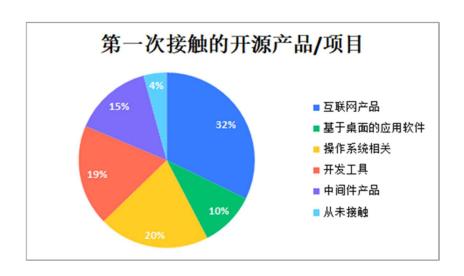


識者レビュー

高**阳**:在宅勤務が仕事や生活の中で当たり前になり、オープンソース運動と分散型、リモートコラボレーションが自然と融合していきます。

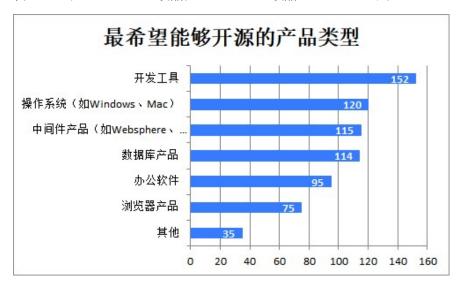
4.6 初めて触れたオープンソースプロジェクト

今回の調査結果は過去の調査結果と一致しており、インターネット製品やOS関連製品がオープンソースへの理解や露出の第一歩であることを示しています。



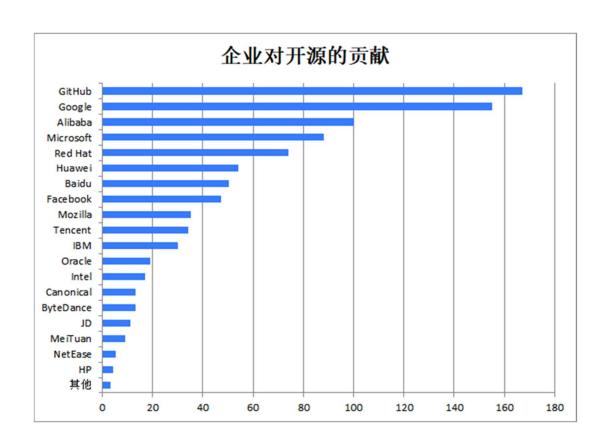
4.7 今後使いたいオープンソース

2019年と比較すると、今年オープンソースにしたいと思う製品の種類は、開発ツールが1位で、次いでOS、データベース製品、ミドルウェア製品となっています。



4.8 オープンソースに貢献している企業

GitHubは、参加者の間でオープンソース・ソフトウェアへの最大の貢献者と見られており、Googleがそれに続き、アリババ、華為、Baiduが国内企業の上位3社を占めています。

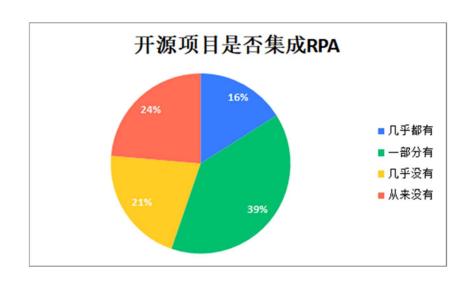


4.9 RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション机器人

流程自动化)

訳註: RPAは作業プロセスの自動化で、ここで言うロボットは、モーターがついてるものを指すわけではありません。日本でもRPAの名前で呼ぶ、エンタープライズのIT用語です。「ファイル名を狙ったとおりにつけてフォルダに保存」みたいなホワイトカラー作業を、プログラマを介さずに自動化することを指します。(シェルでバッチファイル書く、みたいなのは入らないことが多い)

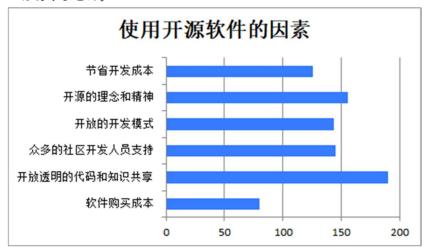
オープンソースプロジェクトにRPA、すなわち機械プロセス自動化ツールを継承しているかどうかについては、参加者の40%が「一部のプロジェクトでRPAを統合している」、16%が「ほぼすべてのプロジェクトでRPAを統合している」、24%が「オープンソースプロジェクトでRPAを統合したことがない」と回答した。



5.オープンソースコミュニティへの参加状況

5.1 コミュニティに惹かれる要素

オープンで透明性の高いコードや知識の共有、オープンソースの倫理観は、オープンソースの参加者にとって最も魅力的な要素であり、一方でソフトウェアの購入コストは主な要因ではありません。



訳註:「成本」はライセンス代、コストを指します。 (時間的なコストも入る) 上から

開発の手間を省く

オープンソースの精神と理念

オープンな開発モジュール

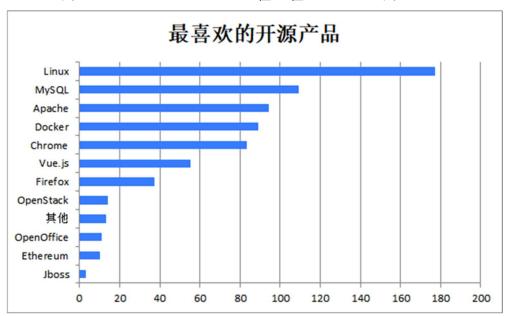
コミュニティを支持している

オープンで透明なコードと知識のシェア ソフトウェアのライセンス代節約

をそれぞれ指します

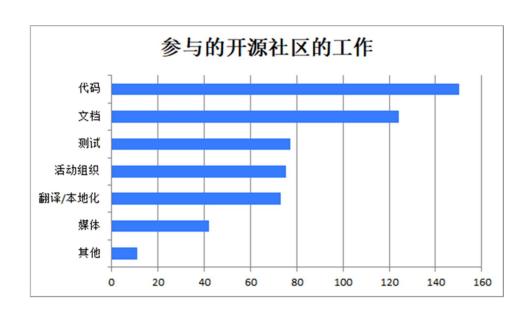
5.2 最も好きな製品

相変わらず、Linuxが圧倒的な差で参加者に人気のオープンソース製品です。MySQL、Apacheが続いています。DockerとChromeはそれぞれ3位と4位に入っています。



5.3 具体的な作業

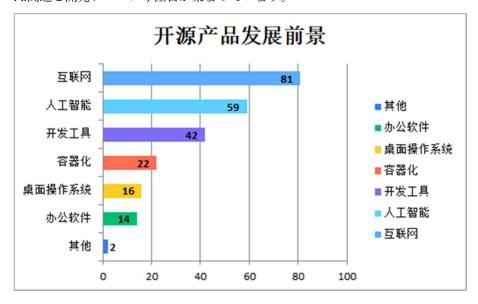
コミュニティの参加者の大多数が行っている作業はコードやファイルを書く作業です。テストやローカリゼーション、イベントの開催などもコミュニティの多くの人が関わる作業です。



5.4 好ましく思えるオープンソースプロダクト

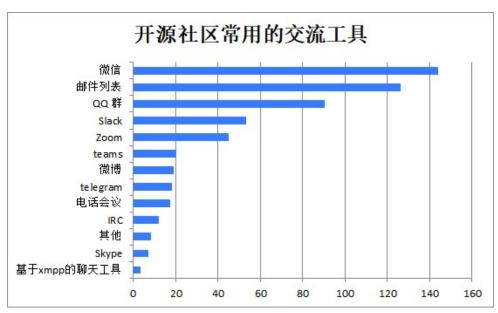
オープンソース製品の見通しでは、インターネット製品が34%のシェアを占め、参加者が最も好む方向性となっている。

AI関連と開発ツールに今注目が集まっています。



5.5 コミュニケーション方法

コミュニティでのコミュニケーションはWeChatやメーリングリストが圧倒的に多く、QQも中国では重要なインスタントコミュニケーションツールとなっています。新しいコミュニケーションツールの登場: SlackやZoomも注目すべき現象です。

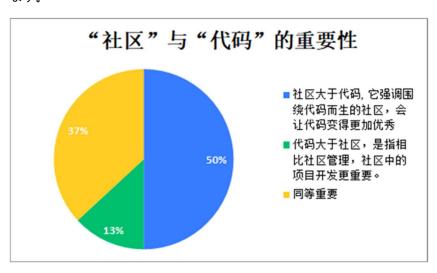


識者のレビュー

吴晟:WeChatやQQグループの集中的な使用は、国際的なソーシャル機能やコラボレーション機能を欠いているオープンソースコミュニティの一貫した欠点をまだ示しています。また、オープンソースの参加者の大多数にとって、きっちりと話せるのは今も中国語であることを反映しています。

5.6 コードとコミュニティの関係

90%近くの参加者が、オープンソースコミュニティでは、コードを中心に構築されたコミュニティがコードをより良いものにするため、コミュニティの価値はコードと同等以上のものだと考えています。

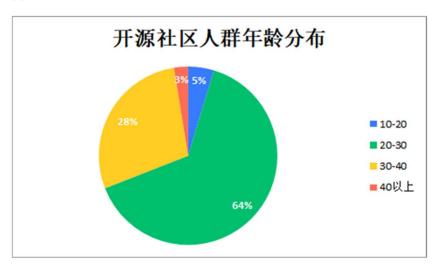


識者レビュー

高阳:よいコミュニティは、良いコードよりもはるかに重要だと私たちは考えています。 健全で多様性に富み、友好的なコミュニティだけが、プロジェクトの持続可能な開発を推進することができます: 諺にもあるように、「早く行きたいなら一人で行け。遠くへ行きたいならみんなで行け。」。

5.7 コミュニティの年齢分布

20~30歳代の貢献者はオープンソースコミュニティの主要な部分を占めており、全体の60%以上を占めています。

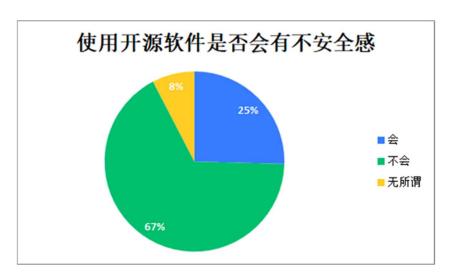


識者のレビュー

吴晟: オープンソースの参加者の中に若い開発者が多いという事実は、中国のオープンソースへの関与が遅れていることを反映している部分もありますし、学生はより柔軟性のあるグループとして、最近のオープンソースの流行に追随してオープンソースに参加することを選択する可能性が高いです。35~40歳以上の開発者が不足しているのは、中国ではシニアプログラマーが不足していることを反映している。中国でのオープンソースプロジェクトの急増は、このグループの人々の割合に大きく左右されるでしょう。

5.8 オープンソースソフトウェアとセキュリティ

70%近くの参加者が不安を感じないと答えていますが、25%の参加者はまだそのような懸念を持っていると答えています。



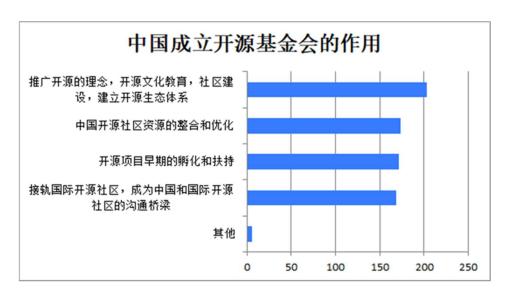
識者のレビュー

红薯: オープンソースソフトウェアの仕組み上、オープンソースコミュニティによって常に問題が特定され、維持されているため、セキュリティの問題は開発者の主な関心事ではないかもしれません。実際、技術的なセキュリティの問題に加えて、オープンソースのコンプライアンスなどのライセンスセキュリティの問題も開発者が真剣に考える必要があります。 ライセンスの競合に伴う法的リスクは大きく、検出が難しいため、特に企業にとっては、使用されているオープンソースソフトウェアのコンプライアンスをチェックすることは、技術的なセキュリティと同様に重要です。

5.9 中国にオープンソースファウンデーションができること

の意義

参加者は、オープンソースの概念、オープンソース教育、コミュニティ構築、オープンソースシステムの確立、初期のオープンソースプロジェクトのインキュベーションとサポートの促進、中国のオープンソースコミュニティのリソースの統合と最適化を支援し、国際的なオープンソースコミュニティとの連携を支援するために、中国にオープンソースファウンデーションを設立することに意義があると同意した。



識者のレビュー

蒋涛:世界的な技術競争と中国のオープンソース核心技術の発展の中で、中国オープンソースエコシステム発展の視点から、中国にオープンソースファウンデーションを構築し、発展させることは意義があると思います。中国オープンソースファウンデーションの発展と成長を通じて、国内の巨大技術企業と社会的勢力が協力してオープンソースイノベーションのエコシステムを構築することを引き続き奨励すると同時に、より良いファウンデーションの運営モデル、組織メカニズム、法制度から学び、持続可能な中国オープンソースイノベーション勢力を構築する。また、グローバルなオープンソースビジネスモデルがますます成熟しつつある現在の市場環境において、オープンソース基盤を構築することは、国内外のファンドや投資機関がオープンソースをインキュベートして支援し、中国のオープンソース「ユニコーン」を育成し、最終的には資本、企業、開発者が主役となり、共通の利益を共有する中国のオープンソースビジネスエコシステムを形成するための指針にもなります。

高阳:2020年に中国初のオープンソースファウンデーションが設立されたことは、オープンソース教育の推進と中国のオープンソースエコシステム全体の繁栄のために重要なことです。私たちは、オープンソースファウンデーションがオープンソースのコネクターとなり、国際的なオープンソースコミュニティをつなぎ、国内および国際的な品質のリソースをつなぎ、オープンソースプロジェクトの成長と成功を支援することを期待しています。

6.開発者の技術動向

6.1 プログラミング言語

上位3言語はJava、JavaScript、Pyt honとなっており、昨年とほぼ変わらない順位となっていま



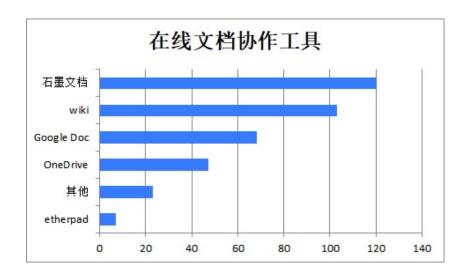
識者レビュー

王伟: プログラミング言語が話題になっていますが、ランキングはあまり変わっていません。特筆すべきはSQL言語です。

大したことないと思われるかもしれませんが、とても重宝しています。実際、このレポートの GitHubのデータセクションの基礎となるデータはすべてSQLで実行されており、開発者にとって重要な基礎スキルとなっています。

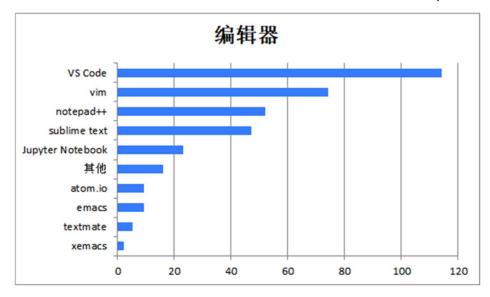
6.2 オンラインドキュメントの編集ツール

オンラインファイル編集ツールの中でも、石墨文档は今や中国のオープンソースコミュニティで一般的に使われているツールであり、Wikiは今でも多くの参加者が利用している非常に人気のある共同作業ツールです。



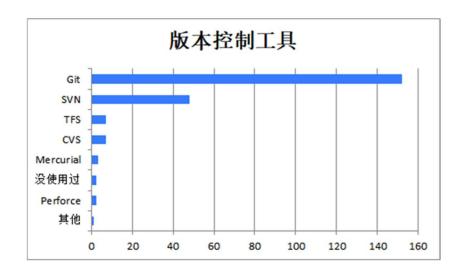
6.3 エディタ

VS Codeは今年も最も人気のあるエディタであり、続いてvim,そしてnotepad++が続いています。



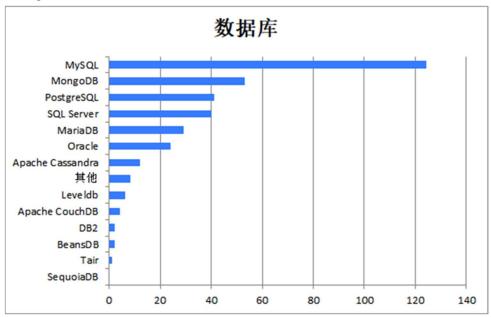
6.4 バージョン管理ツール

Gitが圧倒的ですが、SVN、TFS、CVSも今でも多くの参加者に利用されています。



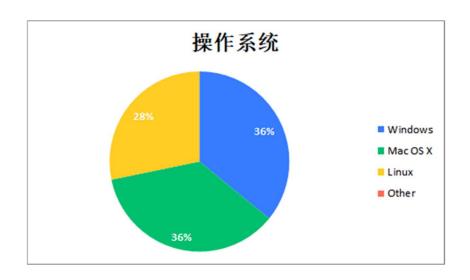
6.5 データベース

驚くことではありませんが、MySQLがデータベース利用者数のトップに立っており、MongoDBと Post greSQLがそれに続いています。



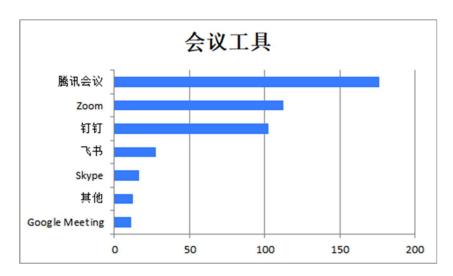
6.5 OS

OSの利用者数は、Windows、Linux、MacOS Xと分かれています。



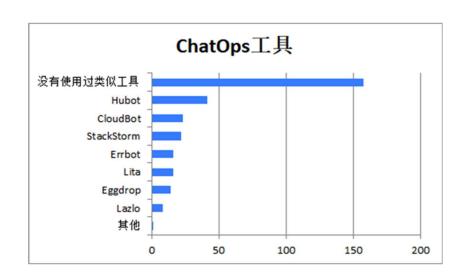
6.6 オンラインミーティングツール

参加者が最も利用している会議ツールは「Tencent Meeting」が圧倒的に多く、次いで「Zoom」「釘釘」となっています。



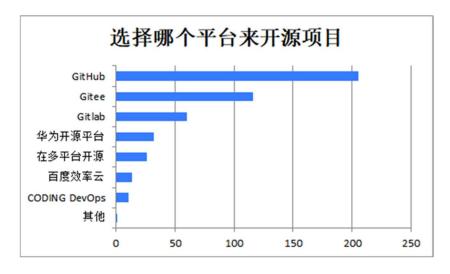
6.7 ChatOps ツール

これまでのところ、参加者の大多数はプロジェクト自動化のためにチャットオプスツールを使用したことがありません。使用したことがある人にとってはHubotが最も使用されているチャットオプスツールです。



6.8 オープンソースプラットフォーム

自分たちのプロジェクトをオープンソース化するとしたら、参加者の87%がGitHubで行うと答え、次いでGitee、Gitlabの順となった。

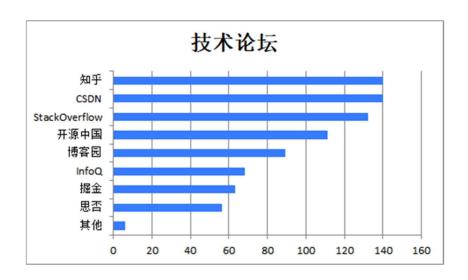


識者レビュー

蒋涛: オープンソースの規模拡大と商用化が急速に発展する中、オープンソースプラットフォームは、オープンソースプロジェクトと開発者のエコシステムのための重要な基盤とサポートシステムとして、将来的にはより多くのサービスとアプリケーションのシナリオを運ぶことになり、独自の特性も発展していきます。 2020年に新たにリリースされたCODE China(訳註: 上記表にはない)は、独立したサードパーティのオープンソースプラットフォームとして、AIOTに焦点を当て、より多くのオープンソースプロジェクトと開発者に提供します。 運用支援と生態系サービスを提供しています。

6.9 技術オンラインフォーラム

参加者の中で最も人気のあったテクニカルフォーラムは「知乎Zhihu」と「CSDN」で、次いで「StackOverflow」、「开源中国」と「博客园」も多くの参加者に人気がありました。



7. 感謝と「おわりに」

このアンケートは、その収集の過程で多くの曲がり角があり、最終的にはオープンソースの世界 をほんの少しだけ垣間見ることができただけですが、意義があります。

中国ではすでにオープンソースの構造が変わりつつあり、オープンソースの火が燃え始めていることが容易にわかる。この報告書をきっかけに、より多くのコミュニティや開発者が参加してくれることを期待しています。

レポートの質問事項、レポートファイルは、コードホスティングプラットフォーム、オープンソースコミュニティの公式サイト、パートナーサイトに掲載されています。

このレポートは、Creative Commons Attribut ion - ShareAlike 4.0 Internat ional (CC BY-SA 4.0)ライセンスの下で共有されています。アンケートのデザインやレポートの内容について何か提案やアイデアがあれば、コードホスティングプラットフォーム上でPat chを提出して、レポートに追加したり貢献したりすることができます。 あなたにとっての小さな一歩は、中国のオープンソースコミュニティ全体にとっての大きな一歩です。

オープンソースの分野でお招きした専門家の皆様、特に研究にご参加いただいた皆様に感謝 いたします。

このレポート アンケート編に貢献してくれたメンバー:夏小雅, 宁泽欣 コミュニティーパートナー:X-lab, Gitee, MicroSoft Reactorに心から感謝します。

翻訳:高須正和